

## 令和7年度 災害救援ボランティアシンポジウム

### 【 開催要綱 】

1. 目 的  
近年、地震や豪雨などの自然災害が各地で発生する中、災害時には多様な主体が関わり、連携しながら支援を行うことが求められています。  
本シンポジウムでは、災害支援において大切な視点や平時からの備えについて理解を深めるとともに、能登半島地震・豪雨の支援に関わっている実践者の経験や取り組みを共有し、今後、地域においてどのような関わり方が必要かを考える機会とします。
2. 主 催  
社会福祉法人富山県社会福祉協議会 富山県ボランティアセンター
3. 後 援  
日本赤十字社富山県支部、公益社団法人日本青年会議所富山ブロック協議会、  
特定非営利活動法人富山県防災士会、富山県生活協同組合連合会
4. 日 時  
令和8年3月19日（木） 13：30～16：00
5. 会 場  
ボルファートとやま 4階「珊瑚の間」  
（住所：富山市奥田新町 8-1 ／ 電話：076-431-1113）
6. 対 象  
市町村社会福祉協議会職員、行政職員、関係団体職員、  
県災害救援ボランティア本部支援団体、一般住民 等
7. 参加費  
無料
8. 定 員  
80名 ※定員を超えた場合は、人数を調整させていただくことがあります。
9. 日 程

時 間	内 容
13:00～13:30	受付
13:30～13:35	開会・挨拶
13:35～14:35	基調講演 「災害支援において大切なこと ～多様な連携と日頃からの備えを考える～」 講師：特定非営利活動法人 にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏
14:35～14:45	休憩
14:45～16:00	シンポジウム 「能登半島地震・豪雨を経て、いま伝えたいこと ～現場の歩みと、これからの活動～」 コーディネーター：李 仁鉄 氏 シンポジスト：輪島復興支援団体リガーレ 代表 樋谷 雅也 氏 もとやスーパー 社長 本谷 一知 氏（石川県輪島市）
16:00	閉会

10. 申込先 下記サイトより、令和8年3月9日（月）までにお申し込みください。

Google フォーム：<https://x.gd/FaD0c>



※参加券の発行や、受け付けの連絡は行いません。  
定員を超え、ご参加いただけない場合のみご連絡いたします。

11. その他 公共交通機関のご利用にご協力をお願いします。  
自家用車の場合、駐車場は会場北隣に富山北モータープールがあります（有料）。

<問い合わせ先>

社会福祉法人富山県社会福祉協議会  
富山県ボランティアセンター（担当：中山）  
〒930-0094 富山市安住町5番21号 サンシップとやま3階  
TEL：076-432-6123／FAX：176-432-6124  
Eメール：m-nakayama@wel.pref.toyama.jp